

岡山市づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)



令和6年12月6日

岡山市長 大森雅夫様

フリガナ
団体名
所在地
連絡先
フリガナ
代表者

ちくさ 千種まちづくり協議会
[Redacted]

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="checkbox"/> 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し <input type="checkbox"/> ウ 地域計画づくり <input checked="" type="checkbox"/> ハ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	万の富を探す会
事業実施小学校区・地区	千種小学校区
事業実施回数	新規・継続 4回目 / 【4年度から】
課題	1 地域にとって大切な歴史遺産の知識や資料を継承する人材が少ない。 2 学区内にある観光名所を訪れる観光客等にガイドをする人材がいない。 3 地域に多くの歴史遺産や史跡があるにもかかわらず、地域の人の関心が薄く、この史跡などを訪れる人が少ない。特に、若い世代の関心が薄く子ども達がこれらの史跡を訪れる機会が少ない現状となっている。 4 地域の宝を守っていく組織が無い。
事業の目的	千種学区内には国指定の東大寺瓦窯跡や県指定の宗堂桜など歴史遺産が数多く存在する。この史跡等を案内するガイドを養成し、地域の活性化につなげていきたい。 春には宗堂桜、秋には三谷公園のモミジ、四季を通じて楽しむことができる熊山登山、東大寺瓦窯跡など魅力あふれる観光名所を案内し、地域の魅力発信を行う。 こども園、小学校などは定期的に紙芝居などで地域の魅力発信を行っていく。 ガイド技術の向上を図るため、勉強会や研修会を行うと同時に、他の先進地との交流を推進していく。

事業の内容	<p>1 学区内を訪れる観光客等への観光ガイド 春は宗堂桜、秋は三谷公園、四季を通じて観光客が訪れている万富東大寺瓦窯跡、熊山登山などの観光ガイドを行い、千種学区の魅力を情報発信していく。</p> <p>2 分かりやすいガイド資料の作成 学区内の宗堂桜や三谷公園に校外学習等で訪れた小学生に、歴史の話などを行っていく。 現在完成している宗堂桜、三谷公園の紙芝居を各種イベントなどで上演を行っていく。また、田原用水、万富東大寺瓦窯跡などの紙芝居も作成していく。</p> <p>3 勉強会、研修会の開催 ガイド技術の向上を図るため、会員同士の勉強会を開催すると同時に、講師を招いて研修会を開催していく。</p> <p>4 ホームページの開設 千種学区連合町内会のホームページに万の富を探す会を開設し、年間を通じて観光地の情報発信を行う。また、インスタグラムを活用して、常に新しい情報を発信していく。</p> <p>5 陶芸教室の開催 陶芸教室を開催することにより、陶器を作る過程の習得や、焼くための窯の管理などを体験し、観光ガイドに役立つ知識を習得する。</p> <p>6 千種の宝探しツアー 一般の人を対象に千種学区内の観光名所、史跡等をバスで巡り、千種学区の宝を探すツアーを行う。</p>
期待される成果・目標	<p>1 観光ガイド 春には宗堂桜、秋には三谷公園のモミジ、四季を通じて観光客が訪れている万富東大寺瓦窯跡、熊山登山など学区内の観光客にガイドをすることにより、地域の魅力の発信を行うことができる。</p> <p>2 ガイド資料の作成 学区内の史跡や観光名所を、こども園の園児や小学生でも理解できるよう、紙芝居や写真・動画などを作成して、情報発信をすることができる。</p> <p>3 園児、小学生などにわかりやすい紙芝居や写真などを活用して歴史を楽しく学ぶ環境ができる。</p> <p>4 勉強会、研修会の開催 万の富を探す会のメンバーが定期的に勉強会、研修会を開催することにより、ガイド技術の向上を図ることができる。</p> <p>5 観光資源の情報発信 ホームページの活用や、岡山市、観光ツアーアー会社などに観光ガイドをPRし、観光ガイドが活躍できる場を提供すると共に、受け入れ態勢の構築に努める。</p> <p>6 陶芸教室の開催 陶芸教室を開催することにより、万富東大寺瓦窯跡で焼かれていた瓦の技術などを体験することができる。</p>

企画などの工夫	<p>1 わかりやすいガイド資料の作成 紙芝居、写真などを活用して子ども達でも理解できる資料を作成する。</p> <p>2 陶芸教室の開催 万富東大寺瓦窯跡の観光ガイドの技術向上に資するため、陶芸教室を開催し焼物を作る工程を体験する。</p> <p>3 講習等の開催 小学校、こども園、町内会や特別養護老人ホームなどで紙芝居や、映像を活用して講習会を開催し、地域の魅力を地域全体に広めていく取り組みを行う。</p> <p>4 先進地での研修と交流の推進 先進地域の観光ガイドと交流を深めることにより、ガイド技術の向上に努める。</p>
協働する団体等	<p>1 万の富を探す会 2 岡山市 3 岡山市教育委員会 4 千種学区連合町内会 5 岡山市万富公民館 6 岡山市千種小学校 7 キリンビール㈱岡山工場 8 岡山市観光コンベンション協会</p>
事業の情報公開	<p>万の富を探す会の活動を千種学区連合町内会のホームページで公開し、情報発信している。 万の富を探す会のメンバーが単位町内会で行っているふれあいサロン等で歴史講話をして、万富東大寺瓦窯跡などの情報発信をしている。 また、小学生やこども園などを対象に、歴史教育などを実施していく。</p>
学区地区への広がり	<p>令和6年度では、山口県の徳地及び岩国市の錦帶橋観光ガイドと情報交換を行うなど活動の幅を広げており、今後も他の地域との交流を通じて、積極的な観光ガイドを展開していく。 また、岡山市観光コンベンション協会に登録し、協会を通じてさまざまな情報発信を行うと共に、他の団体との交流も図っていく。</p>
前年度からの見直し拡充点	<p>6年度は県外のガイドとの交流を推進してきましたが、7年度は学区内での現地研修と勉強会を開催するなどガイド技術の向上と、地域住民を対象にした地域の魅力発信を推進する。 また、子ども達でも理解がしやすい紙芝居等の作成とこれの活用も推進していく。 ガイドの固定化を避けるために広くガイドの募集を行い、組織の充実を図っていく。</p>

次 年 度 以 降 の 予 定	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド ・研修会、勉強会の開催 ・陶芸教室の開催 ・紙芝居の作成 ・千種の宝さがしツアー ・小学校、中学校、地域との連携 ・他地域の観光ガイドとの交流事業 ・岡山県観光連盟観光ガイド部門へ登録
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド ・研修会、勉強会の開催 ・陶芸教室の開催 ・紙芝居の作成 ・千種の宝さがしツアー ・小学校、中学校、地域との連携 ・他地域の観光ガイドとの交流事業
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド ・研修会、勉強会の開催 ・陶芸教室の開催 ・千種の宝探しツアー ・小学校、中学校との連携 ・他地域の観光ガイドとの交流
その他 PR したい 点		学区内の宗堂桜、三谷公園、熊山登山道、キリンビール(株)岡山工場など、学区内を訪れる観光客は多く存在する。この観光地等の情報を四季折々に発信し、観光ガイドが活躍しやすいようホームページで情報発信をしていく。

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日	活動内容
4月	宗堂桜観光ガイド 万の富を探す会総会
5月	勉強会 紙芝居の検討
6月	ガイド研修 小学生の講習
7月	陶芸教室 勉強会
8月	講習資料の検討 紙芝居の作成
9月	地域との交流 千種の宝さがしツアーメンバー会
10月	小学生の講習
11月	三谷公園観光ガイド 勉強会
12月	他地域との交流会の開催
1月	講習会資料作成 勉強会
2月	他地域との交流会の開催
3月	反省会 次年度の活動計画の作成

⑨ 収支予算書

收入

单位：円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内 容
岡山市補助金	320,000	120,500	
事業収入	32,000	10,000	会費、ガイド料
負担金	320,000	110,500	千種学区連合町内会
広告料			
寄附金、他収入			
収入合計	672,000	241,000	

支出

单位：mm

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	110,801	30,000	インクジェット、用紙等
②食糧費	35,901	20,000	会議用お茶
③印刷製本費	5,750	20,000	ガイド資料、会議資料等
④燃料費			
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費	34,668	10,000	切手、ハガキ等
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料			
⑩原材料費	132,000	30,000	陶芸用品、画用紙等
⑪委託料		30,000	デザイン、作画等
⑫工事請負費			
⑬報償費	16,500	30,000	講師謝礼
⑭旅費	326,380	61,000	宝探しツアーセミナー
⑮保険料	10,000	10,000	
支出合計(①+②)	672,000	241,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを 希望する 希望しない

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

For more information about the study, please contact Dr. John Smith at (555) 123-4567 or via email at john.smith@researchinstitute.org.

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
 - 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。